

女性のための在宅ワーカー・IT人材育成事業【中野市】

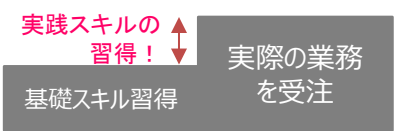
個別事業費	3,008千円
交付金額	2,256千円

地域の実情と課題

当市は農業が盛んであり、共働きの割合の高さは県内市の中で上位である。
 また、出産・育児等を機に離職した女性の多くが再就職の希望しているが、離職前と同様に働く(復帰する)のはハードルが高いと感じていること、市民意識調査により、7割以上が子育てや介護は女性の方が向いていると考えているという現状から環境整備等、行政としても支援する必要がある。

事業の特徴

在宅ワーカー(フリーランス)として働くことを前提に、実践的なITスキルとしてOfficeの基礎応用の習得から、チラシやホームページ作成ができるようイラストレーターやフォトショップの操作がマスターでき、在宅ワーカーとして働くうえで必要な基本知識が身に付くようにした。また、実際にクライアントから業務を受注し納品する等、仕事を請け負うことをよりイメージできるようにしたことが特徴である。
 過去の本講座修了生による在宅ワーカーグループと連携し、中高職業訓練協会の会員企業からの在宅ワーク業務のマッチングのサポートを行い、在宅ワーカーとしての就業につなげることも特徴である。



事業の効果

- ・受講者数5名、修了者数5名
- ・日商PC検定取得(受講者5名全員)
 文書作成3級...5名(合格率100%)、2級が1名(合格率100%)
 データ活用3級...5名(合格率100%)、2級が3名(合格率100%)
- ・職業訓練法人 中高職業訓練協会への在宅ワーカーとしての登録者数...1名
- ・民間事業所への就職者...4名

目的・目標

- ・出産・育児等を機に離職した子育て世代の女性の再就職や在宅ワーカーとして即戦力になる人材の育成とともに、就職先(中野市内企業)のITリテラシーのレベルアップを図ることを目的とする。
事業目標:修了者数 目標値20人 実績5人
事業KPI:受講者数 目標値20人 実績5人
- ・目標の見える化、客観的なスキル証明のため、日商PC検定(文書・データ)3級、2級の取得を目標とした。

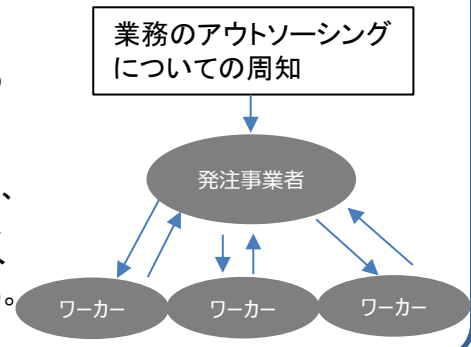
連携団体

- 【連携団体】
- ・職業訓練法人 中高職業訓練協会
- 【協力団体(事業周知)】
- ・飯山公共職業安定所

今後の課題

- ・今年度は、昨年度まで選択制だった在宅ワーカーコースをメインの講座とし、ゆとりをもった日程としたが、「期間が長いから通えるか不安」「半年は長い」との声があり、実際に応募を断念した方がいた。これらから、講座期間を見直し、高度な専門性は保ちながら「より受講し易い」講座とすることが必要。

- ・在宅ワーカーとしての登録者への業務のマッチング支援により短期の仕事はあるものの、マッチング支援体制が整っていないことから、仕事が少ない。そのため、請け負う仕事を増やすため、事業者等への周知に注力していく必要がある。



女性のための在宅ワーカー・IT人材育成セミナー

在宅ワーカー（フリーランス）として働くことを前提に、実践的なITスキルとしてOfficeの基礎応用の習得から、チラシやホームページ作成をできるようイラストレーターやフォトショップの操作がマスターでき、在宅ワーカーとして働くうえで必要な基本知識が身に付くための就職支援講座として実施。

【受講者数 5名】

【就労決定者数 5名】
(在宅ワーカー含む)



市内保育所・幼稚園への配布やSNS広告を行いました

チラシは過去の本セミナー修了生に発注し、作成しました！

連携事業

女性活躍推進講座「多様で柔軟な働き方セミナー」

連携事業として、実際に「在宅ワーカー」として働く従業員や「フリーランス」として業務を委託する方をパネリストとして招き、多様で柔軟な働き方について探り、「在宅」という働き方を学ぶ。



Office基礎・応用

在宅ワーカー（フリーランス）として働くことを前提に、実践的なITスキルとしてOfficeの基礎応用の習得

Adobe基礎

チラシやホームページ作成をできるよう、イラストレーターやフォトショップの操作を習得

在宅ワーカー養成講座

・CS（カスタマーサポート）業務
・企業について
・チラシ作成
・Webページ作成
など、在宅ワーカーとしての知識の習得

【実践】クライアント業務の受注

就労決定者数 5名（在宅ワーカー含む）

キャリアコンサルティングの実施による支援